

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 龍雄

副会長 島田 洋二郎

幹事 佐藤 直子

会計 金子 芳則

2015～2016年度 RIテーマ

世界へのプレゼントになろう

*Be a gift to the world*

2015～2016 RI会長 K. R. ラビンドラン

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2877号 (2015年11月25日発行)

## 今週のプログラム

「八日市場ロータリークラブについて」

八日市場ロータリークラブ

会長 平野 正憲様

## 前回例会報告 (11月18日)

点 鐘：宮内 龍雄会長

ローターソング：それでこそロータリー

ビジター：なし



## 会長挨拶



みなさんこんにちは。もうサンマを食べましたか？私は今年になって、まだ一度も食べていません。毎年、この時期になると、七輪で炭をおこし、サンマを焼くサンマパーティーをしま

す。炭火で焼いたサンマの油で真っ黒になった物にたっぷりの大根おろしとカボスをかけて食べる。まさしく「ヤメラレマヘンナー」の状態になります。サンマは七輪に限るので有ります。サンマを漢字で書くと「秋刀魚」となります。つまりサンマのとれる時期は秋。

サンマの色と姿が刀に似ているから、「秋刀魚」という字を当てたと言われています。さてこの「秋刀魚」の旬は、秋ということになっていますが、秋と一体いつ頃か、だいたい10月に入ると、もう秋だなあととなりますね。しかし10月1日を旧暦で見ると(今年は)8月19日で残暑が厳しい言わば、真夏です。

現代では、大型船で北海道や三陸沖で、大量に捕獲して8月の中頃には、スーパーなどで、売られています。旧暦では6月末から7月初めの頃です。今、私たちが食べているのは、言わば「夏秋刀魚」と言うことになります。秋刀魚の本当の旬は晩秋から12月にかけて、房総半島沖で採れた物です。正に今が旬な訳であります。目黒の殿様もこの季節に秋刀魚を食って、病みつきになった訳であります。昔、私の家では商売柄、春は鰯、秋には秋刀魚を漁師さんから、樽で大量に頂いておりました。ですから、私は東京に出るまで、魚はタダで、貰って食うものだと思っていました。学生時代に食堂で友達と秋刀魚定食を食べると、長野や山形の友達は頭と骨を残して、きれいに見事に食べます。私は食い散らかし、友達から、お前の残した秋刀魚で飯が、もう三杯食えると良く言われました。最近、釣りをやる様になり、魚の命の尊さに気



第2790地区

ガバナー 櫻木英一郎 (千葉RC)

広報・会報委員会 委員長 上総 泰茂

副委員長 高瀬 幸雄 委員 阿天坊俊明・小田島國博

づき、なるべく残さず、きれいに食べるように心がけています。「さんま苦いか塩っぱいか。」今夜あたり、七輪を引っ張り出して、旬のサンマを冷えた大吟醸で、考えただけで「タマリマヘンナー」  
以上で会長挨拶を終わります。

## 幹事報告

【週報拝受】小見川 RC, 八日市場 RC

1. 台風 18 号による洪水被害への義捐金ご協力の御礼
2. 国際大会登録のご案内  
…以上、ガバナー事務所
3. ハイライトよねやま 188  
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



【例会変更】

佐原 RC

12月10日(木)忘年夜間例会 麻生屋本店  
18時半点鐘

24日(木)定款第6条第1節(C)により休会

31日(木)定款第6条第1節(C)により休会

八日市場 RC

11月24日(火)振替休会→28日(土)10時～  
移動例会フェロシップ委員会  
「里山歩き会」の為  
港屋にて通常例会 12時半点鐘

## 会員の記念日

◆結婚記念日

伊東 正博会員(11月17日)

◆入会記念日

加瀬 貞治会員(11月13日)

◆創業記念日

高木 浩一会員(11月12日)

猿田 正城会員(11月15日)

## ニコニコBOX

☆高木 浩一会員



本日卓話をさせていただきます。財団の卓話ですので例会後はよろしく申し上げます。

## 卓話

「ロータリー財団月間に因んで」  
高木 浩一ロータリー財団委員長



今月はロータリー財団月間でありませぬ。会員の皆様には、卓話を通してロータリー財団の歴史、そして、目的、活動をより理解し、ご支援・ご協力をして頂けま

すようお願い致します。さて、ロータリー財団は、1917年、当時、ロータリークラブ連合会(後の国際ロータリー)の第6代会長だったアーチC・クランプ(写真)によって、アメリカ・ジョージア州アトランタで開催された国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」



「Doinggoodintheworld/世界で良い事をしよう」と提案しました。彼の提案は、同大会で採択され、この言葉が財団の標語として現在も受け継がれ、その使命がロータリー財団の手引きに「ロータリアンは健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するための活動を行うことができる」とあります。また、「財団はロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられて」とあるように、国際ロータリーは活動のための財源を持たず、会員から寄せられる寄付がその資金源となり、その寄付を管理・運営するのがロータリー財団です。従って、ロータリー財団は国際ロータリーのためだけにあり、正式名称が「国際ロータリーのロータリー財団」とはもったもであります。このロータリー基金(ロータリー財団の前身)への最初の寄付は、1917年、ミズーリ州カンザスシティロータリークラブから寄付された26ドル50セントでした。今日、世界のロータリアンから多額の寄付を集めるこの財団が、順調にスタートしたわけではなく、6年が経って、基金の残高はやっと700ドルに達したにすぎませんでした。その後、基金総額が5,739ドル7セントに達した1928年のミネアポリス国際大会で、この基金による事業開始の時が来たとして、基金の名称をロータリー財団と改め、元RI会長からなる管理委員会が運営する国際ロータリーから独立した組織となりました。ロータ

リー財団への寄付は、昨年度の総額はまだ出ておりませんが現金で1億9270万5580ドルに達しており、総額では、12-13年度で2億3419万6000ドル、13-14年度で2億5423万8000ドルです。昨年度も同様の2億5000万ドル前後になる見込みであり、財団プログラムを通して世界に貢献しています。

次に皆様からの寄付は個々の意思により3つの基金が用意されています。

1. 年次基金寄付は、ロータリー財団の活動を支える最も重要な資金源です。ロータリー財団の年次基金寄付の特徴は、寄付金を3年後の活動に利用することです。1年目を寄付年度、2年目を計画年度、3年目を実施年度というサイクルですので、予算とプロジェクトの計画に時間をかけることができます。一方、財団はその間寄付金を投資し、収益により管理運営費と寄付増進費を捻出しており、国際親善奨学金、グローバル補助金、地区補助金、マッチング・グラントなど、財団の人道的・教育的プログラムと、文化的プログラムを支援するために使われ、EveryRotarianEveryYear「毎年あなたも100ドルを」と言葉のとおり、「毎年すべてのロータリアンが年次基金へ寄付をすることでロータリー財団の活動に参加しましょう」というメッセージで寄付による参加を呼びかけています。2790地区では、130ドルを目標にしています。

2. 恒久基金寄付(PF)は、その名称通り、恒久的にロータリー財団の活動を支え長期的な安定性をもたらすことを目的とした寄付で1982年に設立されました。元金(寄付額)は使用せず、投資収益の一部が財団活動に使用されます。2005年には2億ドルを達成、2025年までに10億ドルの募金を目指しています。この基金へは、大口寄付、証券、遺贈、終身年金と云った形で寄付することが出来ます。

3. 使途指定寄付は、ポリオ・プラスやロータリー平和フェローへの寄付が一般的に使われていますが、特にポリオ・プラス基金は、1985年のポリオ・プラスプログラムの発足以来、20億人以上の子供達にワクチンを接種し、ポリオ撲滅のための基金です。2007年には、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からポリオ撲滅のために1億ドルが、2009年1月には2億5,500万ドルのチャレンジ補助金がロータリーに寄付され、世界のロータリアンは「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を展開し2012年6月30日の期限を待たず1月に達成し、2013年6月の国際大会で2018年までの5年間、ロータリーがポリオ撲滅に寄せる寄付に対して、2倍の額を上乗せする(年間3500万ドルまで)と発表しました。2015年10月現在、撲滅までわずか2カ国(症例数パキスタン38、アフガニスタン13)となっております。

次に、寄付の使途についてですが、使途指定寄

付のポリオ・プラスはポリオ撲滅のためだけに使われます。年次基金寄付と恒久基金寄付の投資収益は、シェアシステムを通して、国際財団活動資金(WF)と、地区財団活動基金(DDF)に分けられます。国際財団活動資金はロータリー財団管理委員会がその使途を決定し、ポリオ・プラスやロータリー平和センター、グローバル補助金への上乗せなどに使われます。地区財団活動資金は地区が使途決定権を持ち、地区補助金、グローバル補助金、ポリオ・プラス、ロータリー平和センターなどに使われます。

ロータリー財団のシェアシステムとは、会員から寄せられた寄付の使い道を定めたもののご理解いただきたいと思います。皆様から頂いた3年前の年次基金寄付金合計額と恒久基金寄付金の運用益の合計額が対象額になり、その50%が国際財団活動資金に、残りの50%が地区財団活動資金に区分されます。ですから皆様からの年次基金寄付の多寡によって、地区で使える資金が決まります。シェアシステムで配分された地区財団活動資金(DDF)の50%までを地区補助金として使えます。2790地区では、地区財団活動資金(DDF)の中からポリオ・プラスとロータリー平和センターへそれぞれ2万5000ドル寄贈した残額の50%ずつを地区補助金とグローバル補助金に配分しています。

また、ロータリー財団への寄付は、日本ロータリー財団を経由して寄付された場合には、すべての寄付が税制上優遇処置の対象となります。

ロータリー財団では、寄付者に対して感謝を伝える方法として、表彰や認証の機会を設けています。皆様が良く耳にするのが個人に対しての認証として、ポールハリスフェロー、マルチプルポールハリスフェロー、ベネファクターなどだと思えますが、その他にポールハリスソサエティ、財団友の会会員・大口寄付者(MD)アーチ・クラブ・ソサエティ(AKS)などがあります。又、クラブ認証には100%REYクラブ、100%財団の友クラブ、100%ポールハリスフェロー・クラブなどがあります。さらに、寄付を増進する方法として、認証ポイントの活用があります。

これは、ポールハリスフェローの人が、さらに寄付をしていき、累計が2,000ドルに達すると自身が1回目のマルチプルPHFにすることが出来ます。又、年次基金寄付の場合にはクラブ認証ポイントが付きますので、これを利用して増進を図ることが出来ます。

最後に、13年にスタートしました新補助金制度の「未来の夢計画」について触れておきます。これは、2017年にロータリー財団が設立100周年を迎えることを踏まえ、管理委員会は、財団が奉仕の第二世紀に実行するための計画を立案しました。この計画は、財団を通じて、さらに持続が可能で

目に見える成果を世界中にもたらしたいというロータリアンの願いと関心を反映したものです。この簡素化され、柔軟性を備えた未来の夢計画の補助金が地区補助金、グローバル補助金です。

1. 地区補助金は、国内外を問わず、小規模なプロジェクトを実施することを目的とし、外国であっても海外のパートナークラブを必要とせず、地区に一括で支払われる補助金で、財団が関与することなく、地区が管理し、地区財団活動資金の50%まで使うことができます。

2. グローバル補助金は、①平和と紛争予防・解決、②疫病予防と治療、③水と衛生管理、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展次の6つの重点分野のうち1つにおいて、持続可能な大規模プロジェクトを立ち上げることが出来ますが、実施国の提唱者と、援助国の提唱者の両者が必要になります。

ロータリー財団についてお話をしてまいりましたが、いずれにしても会員の皆様のロータリー財団に対してのご協力が不可欠なことは間違えないことです。そして、先ほどもお話したとおり、17年ロータリー財団は設立100周年を迎えます。16年の韓国ソウルで開催されます国際大会を皮切りに、17年アーチC・クランプが

「Doinggoodintheworld/世界で良い事をしよう」と提案した1917年と同じ、アメリカ・ジョージア州アトランタでの国際大会で祝賀のピークを迎えます。これを機にますますのご協力をお願い致しまして、終わりとさせていただきます。有難うございました。

## 委員会報告

石毛 充国際奉仕委員長



21日22日23日とダバオ盲学校チャリティーコンサート開催への支援に宮内会長を始め8名で行って参ります。後日、支援報告を致します。

櫻井公恵親睦活動委員長

クリスマス 家族親睦会の御案内



日時：12月16日（水）  
場所：太陽の里  
送迎バス：  
市役所前5時20分  
銚子駅5時30分出発  
本年も楽しいアトラクショ

ン、プレゼントなど沢山ご用意してお待ちしておりますので、ご出席下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

小林 昭弘会員（地区 RAC 委員）



地区ローターアクトクラブ主催で「書き損じハガキでタイの子供達に奨学金を贈る」事業が行われます。事業内容は、財団法人千葉県青少年協会を通じて経済的な理由で

進学できないタイの小学6年生の子供達に書き損じハガキを集めて奨学金を贈る事業です。ハガキ400枚で子供1人の1年分の奨学金に相当します。

宛先や文面を間違えて出せなくなったハガキや年が過ぎてしまって送れなかった年賀ハガキの提供  
ご協力よろしくお願いたします。

回収方法：例会場に回収箱設置

宛名・住所等個人情報は黒マジック等で消して下さい

回収期限：2016年1月27日（水）

## 【出席報告】

会員総数45名

出席計算42名 出席27名 欠席15名

出席率 64.29%

欠 席：青野君・伊東君・金島君・栢尾君

越川君・松本君・丸山君・宮内(秀)君・宮内榮君

白濱君・杉山君・島田君・高橋宏明君・富永君

植田君

## 【M U】

なし

## 【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 6,000	計 ¥ 286,800
スモールコイン	¥ —	計 ¥ 27,468
米山 BOX	¥ 2,360	計 ¥ 27,284
希望の風	¥ —	計 ¥ 143,200

次週のプログラム（12月2日）  
年次総会

「ダバオプロジェクトに参加して」

石毛 充 国際奉仕委員長

お弁当：喜多川（ちらし）